

災害時のためのトイレの備えチェックリスト



$$\boxed{\text{□}} \text{ 携帯トイレ} \\ \boxed{\text{□}} \text{ 人} \times \boxed{\text{□}} \text{ 回} \times \boxed{\text{□}} \text{ 日分} = \boxed{\text{□}} \text{ 回分} \\ \text{家族の人数} \quad \text{トイレに行く回数} \quad \text{備える日数} \quad \text{必要な数}$$

□ トイレットペーパー



経済産業省では、1か月分(4ロール/人)の備えをすすめています。実際に、どのくらい必要か計ってみてください。

□ 照明



照明は、両手が自由になり空間全体を照らすことができるものを備えよう。

□ 手指消毒剤



断水したときも手を衛生的に保つためにアルコールやウェットティッシュなどを備えよう。

□ ポリ袋



携帯トイレをぬらさないようにするためのポリ袋も一緒に備えよう。

□ ふたつきの入れ物



においがもれないようにふた付きの入れ物を備えよう。

□ その他



安心してトイレをつかうために他に必要なものがないか考えてみよう。

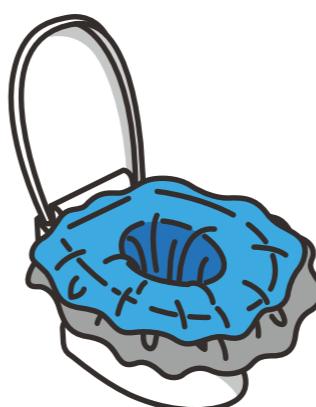


オンライン

おうちで防災トイレ教室！



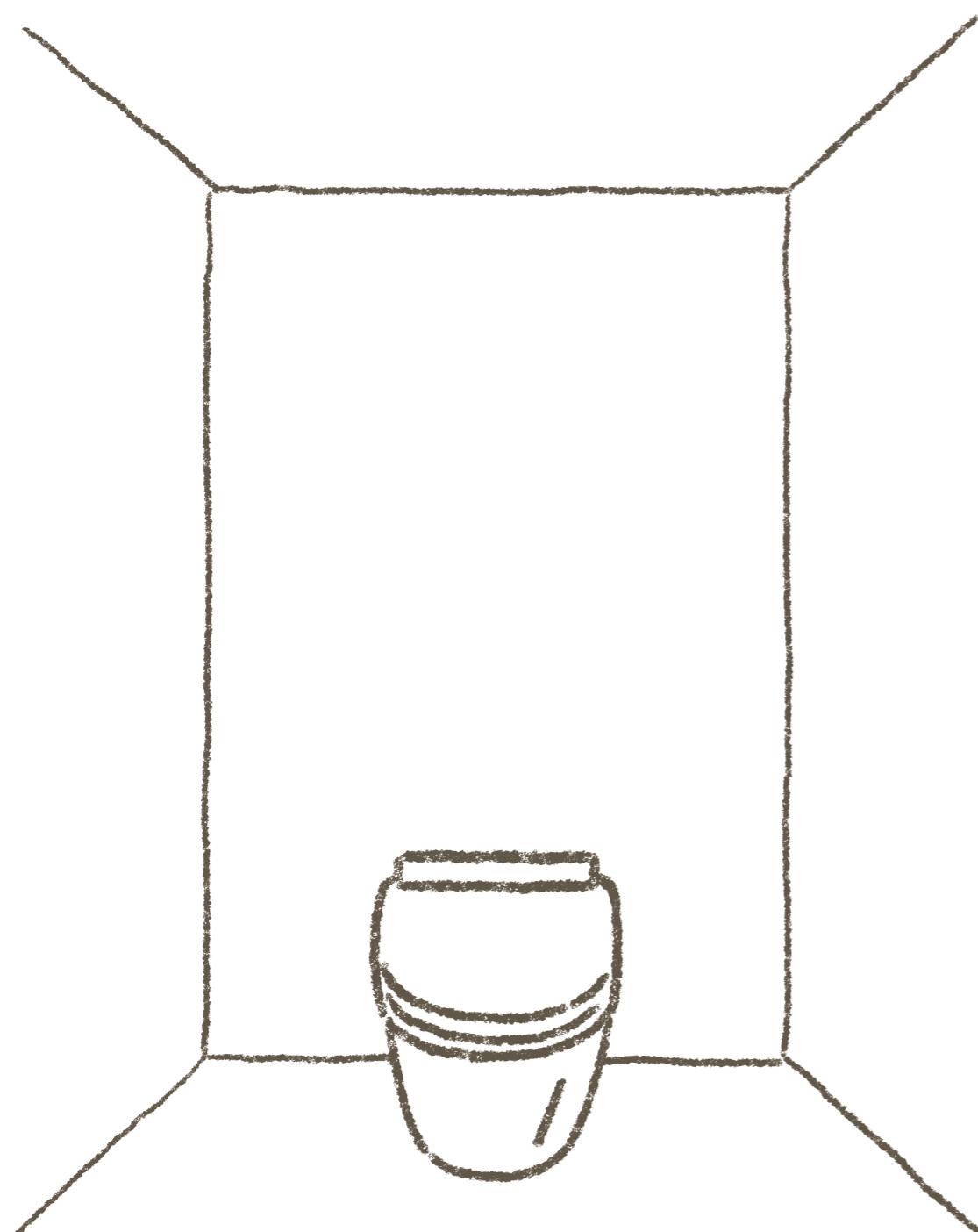
ウンコビッチ博士と災害時のトイレの備えを学ぼう



おうちのトイレにはなにがある？



トイレの部屋にはなにがどこにあるか書き込んでみよう！
電気やトイレットペーパーのほかには、なにがあるかな？



携帯トイレを備えよう！



けいたい 携帯トイレとは？

水が出なくなったり、流れなくなったときに洋式トイレに取りつけて使います。うんちやおしっこをためる袋の中に、吸水シートや凝固剤(ぎょうこざい)を入れて、うんちやおしっこをかためます。

けいたい 携帯トイレの使い方



1

便座を上げて
便器にポリ袋
を取り付ける



2

便座を下ろし
けいたい 携帯トイレを
取り付ける



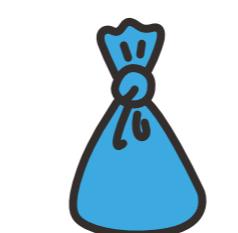
3

じゅんびかんりょう
準備完了



4

きゅうすい
吸水シートや
凝固剤でうん
ちやおしっこ
をかためる



5

使ったあとは
空気を抜いて
口をしっかりと
結ぶ



6

ごみの回収が
来るまでふた
つきの入れもの
に保管する

※使った後の携帯トイレは、基本的に燃えるごみと一緒に出せますが、
事前に市町村に確認しましょう。